

36. 植物のふしぎ 科 (2026年度)

(金 曜 日 授 業 予 定 表) 講 師 : 清 水 孝 之、沖 和 行、名 波 哲、厚 井 聡、加 藤 武 等

					午 前			午 後			
	回	月	日	曜日	講座数	テーマ	内 容	講 師 名	テーマ	内 容	
1 学 期	1		6	月	①	①入 学 式（大阪国際会議場）					
	2	4	17	金	1	講義	身近な植物（春編） 大阪城公園ミニ観察	清水 孝之 ①	自己紹介、年間学習・行事予定等の説明 クラスオリエンテーション		
	3		24	金	2	講義	植物のちから① 植物と人とのつながり	沖 和行 ①	コーダイオリエンテーション 班各担当・班長決定・遠足先行検討		
	4		8	金	3	★ 校外学習	近畿大学薬用植物園	島倉知里	自主活動		
	5	5	15	金	4	★ 校外学習	京都府立植物園 ①	肉戸裕行 ①	〃		
	6		22	金	5	講義	植物の花粉媒体の戦略 大阪城公園ミニ観察	清水 孝之 ②	〃	クラス委員長決定	
	7		29	金	6	講義	植物のちから② 植物の生きるための理由	沖 和行 ②	〃	みんなで語り仲良くなろう 「私の経験談、趣味」	
	8		5	金	②	★	②遠 足 （クラス単位で実施 日程変更可 1学期中に実施 ）				
	9	6	12	金	7	講義	葉脈標本つくりと周辺の植物解説	斉藤 明子 ①	自主活動	班別テーマ検討	
	10 11		26	金	8	★ 校外学習	大阪公立大学付属植物園	厚井 聡 ①	〃		
	12		3	金	9	⑥	講義	薬用植物	伊藤 優 ①	③社会への参加活動（準備活動）（活動事例研究）	
	13	7	10	金	10	講義	海外の植物のふしぎ	伊藤 優 ②	自主活動	班別テーマ検討	
	14		17	金	11	講義	樹木の特性を生かした生き残り戦略	清水 孝之 ③	〃	フェスタのクラス発表テーマ内容検討	
			8				夏 休 み				
2 学 期	15	9	18	金	12	講義	植物のちから③	沖 和行 ③	自主活動	健康まつり説明 参加対応検討	
	16		25	金	13	講義	絶滅危惧種たちを学ぶ	厚井 聡 ②	〃	コーダイフェスタ発表準備	
	17		2	金	14	★ 校外学習	六甲山山上での自然観察	清水 孝之 ④	〃		
	18		8	木	④	④コーダイ健康まつり （日程・場所 未定）					
	19	10	16	金	15	★ 校外学習	山田池公園	加藤 武 ①	自主活動		
	20		23	金	16	★ 校外学習	神戸布引ハーブ園	沖 和行 ④	〃		
	21		30	金	17	講義	植物のオスとメスの話 その多様で複雑な性	名波 哲 ①	〃	コーダイフェスタ発表準備	
	22		13	金	18	★ 校外学習	京都府立植物園 ②	肉戸裕行 ②	〃		
	23	11	20	金	19	★ 校外学習	神戸市立森林植物園	福本 市好	〃		
	24		25	水	⑤	⑤コーダイフェスタ （日程・場所 未定）					
	25		4	金	20	★ 校外学習	大阪公立大学付属植物園	名波 哲 ②	自主活動		
	26	12	11	金	21	講義	植物の種子散布戦略、植物とフィボナッチ数との関係	清水 孝之 ⑤	〃	班別テーマ検討	
	27		18	金	22	講義	自主企画講座（日程変更可）		〃	成果発表会内容検討	
							冬 休 み				
3 学 期	28		15	金	23	講義	チョウと植物の関わり	清水 孝之 ⑥	自主活動	成果発表会準備	
	29	1	22	金	⑥	⑥社会への参加活動・・・（仮日程：1学期～3学期の間に活動日を1回設定）					
	30		29	金	24	講義	身近な樹木の一年 ①	加藤 武 ②	自主活動	成果発表会準備	
	31		5	金	25	★ 校外学習	宝塚最明寺	斉藤 明子 ②	〃		
	32		19	金	26	講義	身近な樹木の一年 ②	加藤 武 ③	〃	成果発表会資料まとめ	
	33	2			27	学習成果発表会		清水 孝之 ⑦			
	34		26	金	⑦	⑦修了式					
	35	3	5	金	⑧	⑧・⑨卒 業 旅 行（クラス単位で実施 1泊2日）					
	36		6	土	⑨						
授 業（自主企画、成果発表会）						27（講座数列1～27）					
学 習 事 業（①～⑨）						9（講座数列①～⑨）			2025/9/22		
合 計						36					

注) 1. 日程、カリキュラム内容等は、都合により変更になる場合があります。